

指導と評価の年間計画(案)

教科(科目)	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語総合	4単位	1年		

到達目標 【学習指導要領】	・国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨く。 ・言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組み 【指導上の留意点】	・自分の意見をきちんとまとめて表現できるよう、学習活動の中で発表、スピーチなどを取り入れて指導する。 ・特に日常生活の中で必要な手紙や文書が正しく書けるよう指導し、併せて敬語表現についても日常的に指導する。 ・現代文、古文漢文を問わず多彩な文章に慣れ親しむことで、国語に対する感覚を磨くよう指導する。 ・常用漢字の読み書きについては反復的に学習習熟し、社会生活の中で必要な語句については発展的な学習を展開する。 ・社会生活の中で必要な語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにするよう指導する。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	随想 それぞれの羅針盤 話す聞く スピーチ 評論 言葉の風景 言語事項 古文と現代文 古文 稚児のそら寝	・筆者のものの見方や感じ方、表現の仕方を理解する。 ・課題に応じた内容と話し方を工夫する。 ・論旨にしたがって、筆者の考えをまとめる。 ・仮名遣いなど現代語と古文の違いを理解する。 ・古文と現代文の違いを理解し、古文を読む基礎を学ぶ。	・ノート、課題提出 ・観察、学習記録票、相互評価 ・ノート、ワークシート ・ノート、確認テスト ・観察、ノート、課題提出	・筆者の考えを自分のことばで理解しているか。 ・聞き手に分かりやすい表現を工夫しているか。 ・展開に従い、要点を文章化しているか。 ・基礎的知識が定着しているか。 ・何がおもしろいのかをとらえているか。
5月	言語事項 用言の活用 古文 季武が従者、 言語事項 訓読の基本 漢文 訓点・格言 小説 とんかつ	・古文の用言の基礎を理解し、辞書を使えるようになる。 ・説話の内容を理解し、どこが面白いかをまとめる。 ・訓読の基本を学び、特に返り点に習熟する。 ・繰り返し音読し、漢文独特の口調に慣れる。 ・小説の文章に親しみ、登場人物の心情を読み取る。	・ノート、確認テスト ・ノート、ワークシート ・ノート、確認テスト ・観察、ノート、暗唱 ・ノート、課題提出	・文中の語句を辞書で正しく調べられるか。 ・話の要点が理解できているか。 ・返り点に従って、正しく読めるか。 ・書き下し文に従って訓点が打てるか。 ・人物の心情を自分のことばでまとめているか。
6月	漢文 守株・蛇足 詩 道程・二十億光年の孤独 詩を読み比べる 言語事項 助動詞	・漢文の訓読に慣れ、話の要点をまとめる。 ・詩に親しみ、その表現や詩の中の言葉の働きを味わう。 ・グループ内の話し合いの中で、詩に対する感動を深める。 ・代表的な助動詞の用法を理解する。	・暗唱、ノート、課題提出 ・ノート、ワークシート ・観察、まとめの発表 ・ノート、確認テスト	・内容を正しく理解し、表現できているか。 ・詩中のことばのイメージを発表できるか。 ・積極的に参加し、意見を述べているか。 ・助動詞の意味が理解できているか。
7月	古文 徒然草 亀山殿の水車 方丈記 ゆく河の流れ	・音読を中心に指導し、あらすじをまとめ発表させる。 ・本文中の対句や比喩の効果を理解する。	・ノート、発表、課題提出 ・観察、ノート、ワークシート	・発表に自分なりの工夫を凝らしているか。 ・比喩の内容が説明できるか。
9月	話す聞く 話し合い 言語事項 和歌の修辞 古文 万葉集・古今集 短歌 言語事項 漢詩のきまり 漢文 春暁・送元二使安西	・調査結果をパネルディスカッション形式で話し合う。 ・和歌の修辞に関する基礎的な事項を理解する。 ・和歌のリズムを感じ取り、表現のおもしろさを発表する。 ・短歌を読み味わい、絵と組み合わせた鑑賞シートを作る。 ・近体詩のきまりについて基礎的な事項を理解する。 ・繰り返し音読し、漢詩のリズムに慣れ親しむ。	・観察、学習記録票、相互評価 ・ノート、確認テスト ・ノート、発表、相互評価 ・ノート、観察、作品提出 ・ノート、確認テスト ・暗唱、ノート	・積極的に活動に参加しているか。 ・修辞に関する基礎事項が定着しているか。 ・自分の意見をはっきりと発表できるか。 ・イメージをうまく伝えようと工夫しているか。 ・漢詩に関する基礎事項が定着しているか。 ・白文だけを見てその詩を暗唱できるか。
10月	静夜思・涼州詞 随想 「常識」の常識 小説 羅生門	・詩人の心情について、クラスで話し合いをする。 ・日常生活の中で「常識」とされることがらを検証する。 ・小説の主題をとらえ、人間に心理に対する考えを深める。	・観察、発表、相互評価 ・ノート、ワークシート ・ノート、課題提出	・話し合いの中で読みが深まったか。 ・教材の内容を日常に置き換えて理解できるか。 ・下人の心情を自分のことばでまとめているか。
11月	言語事項 敬語 古文 伊勢物語 漢文 五十歩百歩	・敬語に関する基礎的な事項を理解する。 ・繰り返し音読を行なった後、あらすじをまとめる。 ・孟子が何を言わんとしたのかを考えさせる。	・ノート、確認テスト ・ノート、課題提出 ・暗唱、ノート、課題提出	・日常生活の中で敬語が正しく使えるか。 ・制限字数内で簡潔にまとめられているか。 ・孟子の主張を正しくまとめることができるか。
12月	評論 しゃぼん玉は丸い 聞き書き(3h)	・身近な問題に関心を向け、ものの見方や考え方を深める。 ・グループでテーマを話し合い、聞き書きの計画を立てる。	・ノート、課題提出 ・観察、学習記録票	・身近な題材の中に具体例を発見できるか。 ・積極的に企画に参加しているか。
1月	聞き書き(3h) 随想 シーソー 古文 百人一首	・冬休み中に行なった聞き書きの内容をまとめ発表する。 ・筆者の生き方に触れ、社会や文化について考える。 ・出来るだけ多くの歌を覚え、班別百人一首大会を企画する。	・観察、発表、相互評価 ・ノート、課題提出 ・暗唱、観察、企画書	・発表の中に工夫した点はあるか。 ・授業展開の中で理解が深まったか。 ・ゲームが成立するまで暗唱が定着しているか。
2月	言語事項 置き字と再読文字 漢文 史話 古文 更科日記	・漢文訓読独特のきまりを理解し、読みに生かす。 ・繰り返し音読し、展開に則して内容を理解する。 ・物語を通して、平安時代の少女の考え方に触れる。	・ノート、確認テスト ・暗唱、ノート、課題提出 ・ノート、課題提出	・代表的な再読文字が正しく読めるか。 ・要点をつかんであらすじにまとめているか。 ・平安時代への理解が深まったか。
3月	評論 自己基準と他者基準 俳句	・筆者の主張を日常生活とのかかわりの中で理解する。 ・俳句を読み味わい、感想をプレゼンテーションにまとめる。	・ノート、課題提出 ・ノート、観察、作品提出	・日常生活にひきつけて理解しているか。 ・効果的なプレゼンテーションになっているか。

毎週 1時間	「書くこと」の領域の単元 ・通知と手紙 ・調査と報告 - 調べたことを紹介する ・意見文	・必要に応じた通知文や手紙を一般的な書式に従って書く。 ・多彩なメディアから資料を集め、効果的に発表する。 ・必要な資料を集め、論理的に構成し文章にまとめる。	・ワークシート、課題提出 ・学習記録票、観察、相互評価 ・学習記録票、観察、相互評価	・社会に必要な手紙等の書式を理解しているか。 ・資料を効果的に行っているか。 ・文章の構成に工夫があるか。
-----------	---	---	--	---

